

第55回 全関西学生馬術大会  
第51回 関西学生新人馬術大会  
第55回 関西学生賞典障害馬術大会  
第55回 関西学生賞典馬場馬術大会  
第58回 関西学生馬術選手権大会  
第56回 関西学生馬術女子選手権大会

実施要項

主催：関西学生馬術連盟

#### 1.期 日

2020年9月18日(金)～9月20日(日)

#### 2.後 援

公益財団法人 三木山人と馬とのふれあいの森協会  
中江物産(株)、日本農産工業(株)、(株)ライトスポーツルウム、(株)ワールドマーケット  
近畿地区乗馬団体協議会、京都府馬術連盟、大阪府馬術連盟、兵庫県馬術連盟  
神戸新聞社、読売新聞社

#### 3.会 場

三木ホースランドパーク  
〒673-0435 兵庫県三木市別所町高木 TEL:0794-83-8110

#### 4.競技種目及び日程(競技日程は都合により変更することがある)

第一日目(9月18日)

トレーニング障害飛越Ⅰ 【H-120cm以下/W-130cm以内】  
トレーニング障害飛越Ⅱ 【H-100cm以下/W-110cm以内】  
トレーニング障害飛越Ⅲ 【H-80cm以下/W-90cm以内】

スタートより75秒間の自由飛越とする。(飛越方向は標旗の通りとする)  
障害飛越に制限は無いが、飛越に伴い落下させた障害は再飛越出来ない。  
但し垂直障害を伴った幅350cm以下の水濠障害においては、障害が落下した場合、落下した障害を復旧後、再飛越することを認める。障害拒止に伴う障害物の復旧が必要な場合、ベルを鳴らし一旦走行を中断する。障害復旧後のベルの合図で走行を再開する。なお、中断による加算秒は加算しない。

落馬はその時点で失権となる。

馬転・逆標旗飛越・その他危険行為については、審判が走行を強制終了させる。

意図的あるいは甚だしい不注意による諸規則の侵害や違反行為があった場合、人馬とも審判委員長の判断により、障害競技について出場停止処分とする場合がある。

1馬匹2エントリーまでとする。尚、障害競技にエントリーしている馬匹に限る。

第二日目(9月19日)

第1競技 馬場馬術競技A2課目  
JEF馬場馬術競技A2課目 2013(2018年更新版)  
第2競技 新人馬場馬術競技  
JEF馬場馬術競技A2課目 2013(2018年更新版)  
第3競技 学生賞典馬場馬術競技  
JEF馬場馬術競技S1課目 2013(2018年更新版)  
第4競技 Lクラス障害飛越競技A (含む 選手権大会/女子選手権大会)  
基準表A 238条2.1 【H-100cm以下/W-110cm以内】

第5競技	Mクラス障害飛越競技 D 基準表 A 238 条 2.1	【H-110cm 以下/W-120cm 以内】
第6競技	Mクラス障害飛越競技 C 基準表 A 274 条 2.5	【H-120cm 以下/W-130cm 以内】
第一段階 基準 A	タイムレース としない 一段階目では 5 個～7 個の障害物	
第二段階 基準 A	タイムレース 残留障害(いずれの段階でも障害 物総数は 11 個～13 個) <順位>	
	両段階での減点合計 (いずれの段階でも障害減点 と規定タイムの超過減点) に従い、 必要であれば 二段階目のタイムも採用	
第三日目(9月20日)		
第7競技	馬場馬術競技B (含む 選手権大会/女子選手権大会) JUEF 学生選手権馬場馬術課目 2018	
第8競技	学生賞典障害飛越競技 基準表 A238 条 2.2	【H-130cm 以下/W-140cm 以内】
第9競技	Lクラス障害飛越競技 B 基準表 A 238 条 2.1	【H-90cm 以下/W-100cm 以内】
第10競技	Lクラス障害飛越競技 C 基準表 A 238 条 2.1	【H-80cm 以下/W-90cm 以内】
第11 競技	新人障害馬術競技 基準表 A 238 条 2.1	【H-80cm 以下/W-90cm 以内】

※上記の日程は競技運営の都合上変更することがある。

※第8競技については幅 350cm 以下の水濠障害、もしくは垂直障害を伴った幅 350cm 以下の水濠障害を設置することがある。

## 5.資格

KSEF競技会規程による。(下記抜粋)

選手は関西学生馬術連盟に加盟している大学馬術部に所属する学生であること。

参加選手は 2020 年度のJUEF選手登録をしており、且つ申込締切日において、JUEF騎乗者資格 SA級或いは JEF騎乗者資格 B 級以上を取得していること。

(資格申請中の場合、JUEFおよびJEFへ登録申請済であること。)

選手は何らかの傷害保険に加入していること。

申込み時において、未成年者は保護者の承諾書を添付すること。

参加馬匹は2020年4月30日現在、全日本学生馬術連盟の登録馬であり、全日本学生馬術連盟に乗馬登録料を納めている馬匹であること。

但し、トレーニング障害飛越競技についての参加資格は特に設けない。

## 6.出場制限

・今年度に限り、次のように定める。

- 1) 同一馬匹の出場は、1 競技種目 1 回限りかつ1日3鞍とする(尚、新人大会については馬場、障害ともそれぞれ 1 競技種目2回とする)。
- 2) 同一選手による出場は、1競技種目2回までとする。ただし、Lクラス障害飛越競技 A と馬場馬術競技 B および新人大会については馬場、障害ともそれぞれ1競技種目1回とする。
- 3) Mクラス障害飛越競技DとMクラス障害飛越競技Cについて、1馬匹はいずれか 1 競技種目にのみ出場できる。ただし、上記 2 競技種目のうちいずれか 1 競技種目をあらかじめオープン参加としてエントリーする場合には同一馬匹の重複出場を認める。

- 4) 選手権大会および女子選手権大会に出場する選手はあらかじめ出場意思を表明すること。出場意思を表明できる選手は各選手権大会ともに各大学3名(最大6名)までとする。エントリー数によっては各選手権出場表明者の内、障害馬術競技上位 12 名以外は馬場馬術競技への出場を認めない場合がある。
- 5) 馬場馬術競技 B は、9/5,6 の総合競技と学生賞典馬場馬術競技に出場した選手および馬匹の出場は認めない。但し各選手権大会に出場意思を表明した選手のみ馬場馬術競技 B へのオープン参加を認める。各選手権大会出場者については総合競技に出場した馬匹も認める。
- 6) 新人大会については今年度に限り、複合馬術大会の出場経験は例外とする。

## 7. 競技会規定

JEF最新競技会規程、FEI競技会規程、JEF獣医規程、獣医規定実施規則、KSEF大会規定を適用する。  
各選手権大会の順位決定方法としては障害と馬場のそれぞれの順位の和とする。

## 8. 全日本学生大会への選考 (補足)

Mクラス障害飛越競技 D は、学生賞典障害飛越競技およびMクラス障害飛越競技 C で完走推薦馬匹を満たさない場合は全日本学生 MD 競技への選考対象競技とする。

## 9. 賞典

KSEF規程及びKSEF大会規定を適用する。尚、表彰式には正装で参加することとし、正当な理由無く参加しないものは入賞の資格を失うことがある。  
新人大会の表彰は新人大会に出場する選手のみで行う。

## 10. 服装

服装は JEF最新競技会規程による。  
障害競技においては、必ず固定式顎紐付き乗馬用防護帽を正常に着用することとしエアバックベストの着用を推奨する。馬場馬術競技においても固定式顎紐付き乗馬用防護帽の着用を推奨する。

## 11. 申込み

参加申込みおよび学内オーダーは所定のエントリー用紙・オーダー表により 8 月 24 日(月)必着で、KSEF総務まで競技場への馬匹入厩届けを添えて E-MAIL にて提出すること。

送付先:ksef.soumu@gmail.com

エントリー料・入厩料については、エントリー提出後大会開催日の前日までに銀行振込みにて支払うこと。但し今大会に限り、エントリー提出後に大学として全競技への参加を見合わせる事となった場合には、エントリー料などの支払いを免除し、すでに支払い済みの場合は返金する。

なお、トレーニング障害の参加申込みおよび学内オーダーに関しては、9 月 18 日 12:00 までにエントリー用紙・オーダー表ファイルをKSEF記録まで E-MAIL にて提出すること。

送付先:kansai\_kiroku@yahoo.co.jp

- エントリー料 1 エントリーにつき 5,000 円とする。
- 入厩料 1 頭につき 5,000 円とする。
- 馬房使用料 1 頭につき 6,000 円とする。
- 振込先 みずほ銀行 出町支店(店番 587) 普通口座 2209654  
名義人: 関西学生馬術連盟

- トレーニング障害エントリー料 1 エントリーにつき 3,000 円とする。  
1 馬匹につき 2 エントリーまでとする。

### 13.変更及び予備馬登録及び変更

エントリーの変更については馬か人のどちらかのみ、前日の打ち合わせ会にて受付を行なう。

エントリー変更料は2,000円とする。

大学間の出番の変更については、やむをえない理由で大会実行委員会が認めた場合に限られる。

トレーニング障害競技については、開始1時間前までは、馬か人の変更を受け付ける。また、競技終了後まで追加エントリーを受け付ける。

収受については後日、請求指示する。

各大学最大2頭までの予備馬登録を認める。入厩届の最下部に予備馬と付記すること。入厩日までに登録馬に故障等がある場合、総務委員に連絡後、登録馬に代えて予備馬を入厩させることが出来る。但し、エントリーの馬匹を超えて入厩させてはならない。また、予備馬に変更する場合、打ち合わせ会にて報告するとともに、所定のエントリー変更料が発生する。

### 14.安全等

参加大学は競技会場に来る全ての学生についてメディカル名簿に記入し、打ち合わせ会までに提出すること。

参加者は健康保険証(コピー可)を持参のこと。

**参加者は競技施設内でメディカルカードを常に携行すること。**

**馬を馬房から出す時や引き馬時は必ず固定式顎紐付き保護用ヘッドギアの着用を義務づける。**

人馬の事故について応急の処置はするが、主催者はその責任を負わない。

### 15.入退厩

入厩期間は9月18日(金)～9月20日(日)までとする。

入厩馬匹の健康手帳及び乗馬登録証を入厩後速やかに競技会本部へ提出すること。

入厩期間中は決められた区域外への馬匹の立ち入りを禁止する。

本競技会では競技実施中も含めて退厩することが出来る。作業に際しては他の馬匹に細心の注意を払うこと。

9月20日(日)競技終了後から19:00までの間に連盟幹事による退厩審査を行なうので、各大学1名が必ず立ち会うこと。

全馬匹分の健康手帳及び乗馬登録証は退厩審査終了後に返却する。

### 16.防疫

**参加者は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、KSEFの定める新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づき、適切な感染予防処置を講ずるものとする。**

**参加大学は毎朝、競技会場に来る全ての学生分の体調管理表を連盟に提出すること。**

参加馬匹はインフルエンザの予防接種が適正に行なわれていること。

[三木ホースランドパーク入厩条件]を満たしていること。

[www.miki-hlp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/file\\_n\\_006\\_v6.pdf](http://www.miki-hlp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/file_n_006_v6.pdf)

### 17.運動

馬場開放については馬場使用計画に明示する。

尚、混雑緩和の為に運動時間および運動場所を大学毎に指定することがある。

準備運動馬場の頭数制限については馬場使用計画に明示する。

練習障害馬場にクロス障害を常設する。その為、垂直障害/オクサー障害をクロス障害にしないこと。

事故防止の為、準備運動馬場への入場を制限する。各大学に2枚の腕章を配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。なお、準備運動馬場1人馬につき1枚の腕章を監督・コーチ専用として配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。走行終了後に必ず腕章を返却すること。

選手については腕章の着用義務は無い。スチュワードの指示に従うこと。

## 18.厩舎

敷料はチップとなっており、施設にて用意する。換えのチップについては入厩期間中に2袋までを配布する。

電気機器の使用時には安全に留意すること。

## 19.その他

大会は晴雨にかかわらず実施する。

要項に記載された事項の変更並びにこの要項に記載の無い事項については打合せ会時の決定が優先される。

第1回目の打ち合わせ会は9月18日（金）17:00より競技補助員控え室で行う。各大学の主将（又は責任者）は必ず出席すること。

出場順番は連盟で決定する。

自転車及びオートバイ等は所定の駐輪場に駐車すること。

※厩舎地区及び中庭、競技場周辺への乗り入れは固く禁止されているのでご注意ください。

モラルのある行動を心掛けること。

三木ホースランドパーク内は、全域禁煙であるので徹底すること。

厩舎・備品等の使用には細心の注意を払うこと。また、万一破損した場合は直ちに大会本部まで届け出ること。

三木ホースランドパークの施設の利用心得を遵守すること。

門限は22:00とする。

以 上